京大院生のすべてがわかる

院side OUT!! vol.43

2026年7月号

使うのが半ば当たり前になった生成AI。院生委員会メンバーに「今」の京大院生はどう使ってるのかを聞いてきました。賢く使って研究も就活も、あるいは人生も、上手く進めていきましょう！
（一部文章・画像にGeminiを利用）

今月のテーマ 院生の生成ＡＩ活用術

おことわり
生成AIの利用には様々なリスクが伴います。特に研究で利用する際は、各研究科、研究室、指導教員等の方針や「京都大学の教育・学修における生成AI利用に関するガイドライン」などを参照の上、十分注意して利用してください。

■ 研究



論文検索
漠然とした疑問や関心から目的の論文へ一飛び。ChatGPTやGemini以外にもPerplexityやConsensusなど検索用のサービスも便利。



文献整理
読み込ませた複数の論文の内容を要約したり、その内容に対して質問できたりと、大掴みな研究理解に有用。NotebookLMが代表。



翻訳
他言語の論文もスラスラ読めるように。英文要旨の作成も一瞬で。翻訳だけでなく会話練習や例文作成など言語学習にも効果的。

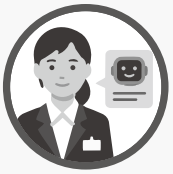


コード作成
プログラムの屋台骨作成やエラーのデバッグを自動化。データ解析やシミュレーションを大幅に加速。Claude CodeやCodexなど。

■ 就活・その他



ES（エントリーシート）作成・添削
言語化しづらい経験を、伝わる魅力的なエピソードに。自己分析から自然な志望動機へ。文字数調整や推敲もお手のもの。



面接対策
ESや企業研究、就活サイトの情報などを踏まえて想定質問の作成や模擬面接が可能。逆質問の相談もでき実践的な対策が１人でも。



悩み相談
他人に言えないこともAIが相手なら……？悩める孤独な大学院生にとっては一番使える場面なのかも……？

◆ Google Workspace 使ってる？

今年の４月から全学生に提供が開始されたGoogleのサービス。GeminiやNotebookLMも学習されない設定で利用可能。マニュアルには利用場面ごとのプロンプト例なども記載されています。AI利用の第一歩にご一読あれ。

▲情報環境機構 HP

◆ もっと知って、院生委員会のこと。

X（@kucoopinsei）にて院生委員会主催のイベントや院sideOUT!!の更新情報を発信しています。院生の方も、そうでない方も、ぜひフォローを！

お問い合わせは下記のメールまで。

▲X

E-mail：kucoop.master@gmail.com

はみだしすてーじ

３年間働いた企業を辞めて、ドクターとして戻ってきました。楽しい研究室生活を過ごしています！
→お帰りなさい。研究室は楽しいですが、時間がすぐ過ぎて、気づけば夜中になってしまいがち。

（農・院　匿名希望）
（暗黒研究道疾走；編）